

令和 8 年度当初予算のポイント・主要事業

1 予算調製にあたっての基本的な考え方

医療保健部では、県民が生涯を通じて健康な生活を送り、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりを進めます。

地域における医療と介護の総合的な確保を図るため、医療・介護分野の人材確保に取り組むとともに、災害医療や周産期医療といった地域の課題に対応できる医療提供体制や高齢化社会の進展に対応できる介護体制の整備等を推進します。

また、新興感染症発生時の対応力向上のため、マニュアルを策定します。

さらに、健康寿命の延伸や生活習慣病等のリスクの軽減に向けて、予防の重要性が高まっていることから、歯科疾患やオーラルフレイル予防等を含めた健康づくりの取組やがん・循環器病対策を推進します。

2 主な重点項目

(1) 医療と介護の人材確保

① (一部新) 医師確保対策事業

予算額 1, 030, 569千円 [医療人材課(224-2326)]
(1, 673, 565千円 ※2月補正予算含みベース)

医師の不足・偏在解消を図るため、医師修学資金貸与制度の運用、臨床研修医の定着支援、若手医師の定着につながる指導医の確保・育成等に取り組めます。さらに、年齢階層別受療率を用いた地域別の患者予測などのデータ分析等をふまえ、医師偏在是正プランを策定し、診療所の承継・開業支援や土日祝日の代替医師確保に要する費用の支援等を行うとともに、小児科・産婦人科など特定診療科の専攻医等の確保・育成を支援します。また、三重大学医学部に設置した移行期医療学講座において、移行期医療支援の窓口となるコーディネーターの育成に向けた体制整備を進めます。さらに、「女性が働きやすい医療機関」認証制度による勤務環境改善の促進や、勤務医の労働時間短縮に向けた体制整備等により医療人材の確保・定着を進めるとともに、生産性向上を図り医療人材の確保・定着につなげるため、ICT機器等の導入等の取組を行う病院に対して必要な経費を支援します。

② 医師等キャリア形成支援事業

予算額 59, 288千円 [医療人材課(224-2326)]

医師の偏在解消を図るため、「三重県地域医療支援センター」において、地域枠医師および医師修学資金貸与者等に対するキャリア支援や医師不足地域への医師の派遣調整等に取り組めます。

③ （一部新）看護職員確保対策事業

予算額 210,542千円 [医療人材課(224-2326)]

病院内保育所に対する運営支援や、医療勤務環境改善支援センターにおける医療機関への助言・支援等の取組を通じて、働きやすい環境を整え、医療従事者の離職防止を図ります。また、領域別・地域別に採用力向上セミナーを開催するとともに、プラチナナースや看護補助者など多様な人材の雇用や持続可能な働き方を支援します。さらに、助産師の少ない医療機関や地域を支援するため、助産師出向支援を拡充します。

④ ナースセンター事業

予算額 47,890千円 [医療人材課(224-2326)]

未就業の看護師等に対して、無料就業斡旋等による就業支援を行うとともに、将来看護職をめざす学生に向けて、看護の魅力を発信することにより、医療機関等の看護職員不足の解消を図ります。また、免許保持者の届出制度に基づき把握した情報をもとに、再就業に向けた取組を進めるとともに、看護補助者のさらなる活用等に取り組みます。

⑤ （一部新）薬剤師確保・資質向上事業

予算額 19,525千円 [薬務課(224-2330)]

薬剤師の不足・偏在の解消を図るため、復職・転職への支援、中・高校生や県外在住の薬剤師への情報発信を行うとともに、病院薬剤師の確保のために奨学金返還助成や病院薬剤師が不足する地域等への派遣の支援を引き続き行います。また、新たに、県内大学と連携した県内への就職を希望する学生に対する修学支援や、専門・認定薬剤師の資格取得支援に取り組みます。

⑥ （一部新）介護保険サービス事業者・施設指定事業

予算額 12,835千円 [長寿介護課(224-2235)]

(828,119千円 ※2月補正含みベース)

介護職員の処遇改善に向けて、介護職員等処遇改善加算の新規取得を支援するため、取得方法等についての研修会の開催や、社会保険労務士等の専門家派遣を行います。また、人材確保体制の構築や経営改善に取り組む訪問介護事業所等を支援します。さらに、中山間地域等における安定的な訪問介護サービスの提供体制を確保するため、通所介護事業所の多機能化（訪問機能の追加）や訪問介護事業所のサテライト設置を支援するとともに、居宅介護支援事業所における業務負担軽減や経営改善等の取組を支援します。

⑦ 福祉人材センター運営事業

予算額 33,840千円 [長寿介護課(224-2262)]

福祉人材センターに福祉・介護職場に係る求人・求職情報を集約し、無料職業紹介を行います。また、キャリア支援専門員を配置し、就職フェアの開催等により、就職希望者と介護保険事業所・施設とのマッチングを支援します。さらに、介護職員の悩み相談窓口において、離職防止を図ります。

⑧ 福祉・介護人材確保対策事業

予算額 78,563千円 [長寿介護課(224-2262)]

若い世代に対し、福祉・介護の魅力を発信するとともに、離職者等に対する介護職員初任者研修を開催します。また、小規模事業所等の人材確保と定着を支援するため、アドバイザー派遣等を実施します。さらに、介護助手等普及推進員を配置し、介護助手希望者と介護保険事業所・施設等とのマッチング支援を行います。

⑨ （一部新）外国人介護人材確保対策事業

予算額 82, 110千円 [長寿介護課(224-2262)]

外国人介護人材を対象とした介護技術・日本語能力の向上を図るための集合研修を行うとともに、外国人留学生の就労予定先の介護保険事業所・施設が実施する奨学金制度を支援します。また、県内の介護施設等で就労を希望する外国人介護人材と受入希望施設等とのマッチングを支援するとともに、外国人介護職員とのコミュニケーション支援や、介護福祉士の資格取得のための学習支援等の取組を支援します。さらに、MOUに基づき、インドネシア医療福祉大学の学生に対して、県内介護施設等でのインターンシップを実施します。

⑩ （一部新）三重県介護従事者確保事業費補助金

予算額 69, 573千円 [長寿介護課(224-2262)]
(689, 028千円 ※2月補正予算含みベース)

地域医療介護総合確保基金を活用し、介護従事者確保のため、多様な人材の参入促進、資質向上、労働環境・処遇改善に取り組む市町や介護関係団体等を支援します。また、介護保険事業所・施設等が行う介護ロボット・ICTの導入等を支援します。さらに、介護現場の生産性向上の取組を総合的に支援するワンストップ窓口である「みえ介護生産性向上支援センター」において、介護ロボット・ICT機器の導入支援や業務改善の相談対応等を行います。

⑪ （一部新）介護支援専門員資質向上事業

予算額 30, 182千円 [長寿介護課(224-2262)]

要介護者等に対するケアプランを作成する介護支援専門員に対して、資質向上のための研修を実施するとともに、資格管理を行います。また、介護支援専門員の資格更新等に必要となる研修受講料の負担軽減に取り組む介護保険事業所・施設を支援します。

(2) 医療と介護の体制整備

① (一部新) 医療審議会費

予算額 35,808千円 [医療政策課(224-2337)]

医療審議会や同部会等での協議を通じて、「第8次三重県医療計画」の具体的な推進を図るとともに、進捗状況等の評価を行い、中間見直しを行います。また、県内8地域に設置する地域医療構想調整会議において、医療機関の機能分化・連携に係る協議を行うとともに、新たな地域医療構想策定に向けた調査分析を行います。さらに、三重県地域医療介護総合確保懇話会を開催し、地域医療介護総合確保基金に係る令和8年度県計画を策定します。

② (一部新) 災害医療体制強化推進事業

予算額 63,109千円 [医療政策課(224-2337)][健康推進課(224-2294)]
(215,109千円 ※2月補正予算含みベース)

患者搬送の一次集約先としての役割を担う災害拠点病院の機能強化を図るため、患者搬送車両の整備に要する経費を支援するとともに、DMATコーディネーターの養成に向けた支援、災害支援ナース派遣調整訓練、内閣府が主催する三重県を被災地の一部とする大規模地震時医療活動訓練の実施など、災害医療提供体制のさらなる強化に取り組みます。また、適切な受援体制の構築につなげるため、関係団体における通信設備の整備など、発災時における関係機関等との連絡体制を確保するとともに、県内外の歯科診療所が被災した場合の診療体制を強化するため、歯科診療器材等の整備を支援します。さらに、被災地で災害関連死等の防止に向けた活動を行う人材の育成を進めるため、保健師やDHEATの研修等に取り組みます。

③ がん患者支援事業

予算額 58,360千円 [医療政策課(224-2337)]

「三重県がん相談支援センター」等の相談窓口を通じて、がん患者とその家族等のための相談を実施し、就労等の社会生活への支援や、がんに関する正しい知識の普及啓発を進め、治療と仕事が両立できる環境の整備に取り組みます。また、質の高い緩和ケアが切れ目なく提供できるよう、地域におけるネットワークの整備や緩和ケアに携わる者の資質向上のための研修を実施します。さらに、市町と連携しながら、がん患者のアピランスケアに対する助成や、AYA世代のがん患者に対する在宅療養支援に取り組みます。

④ 脳卒中等循環器疾患対策事業

予算額 9,085千円 [医療政策課(224-2337)]

循環器病に関する予防や正しい知識の普及啓発など総合的かつ計画的に取組を推進します。さらに、三重大学医学部附属病院が設置する「脳卒中・心臓病等総合支援センター」の運営を支援するとともに、同センターと連携し、循環器病に関する情報提供や相談支援等の取組を進め、対策の充実を図ります。

⑤ （一部新）小児・周産期医療体制強化推進事業

予算額 336,317千円 [医療政策課(224-2337)]
(817,097千円 ※2月補正予算含みベース)

周産期母子医療センターや小児医療機関の運営を支援するとともに、周産期死亡率のさらなる改善に向け、周産期医療に係るネットワーク体制の構築や多職種連携のための研修会等を開催し、安心して産み育てることができる環境づくりを推進します。また、地域において安心して出産できる体制を確保するため、分娩取扱施設が少ない地域において、施設・設備の整備を実施する分娩取扱施設や産科医の受入支援に取り組む市町を引き続き支援するとともに、事業承継を行う分娩取扱医療機関に対して支援を行います。さらに、よりよい新生児搬送体制の構築に向けて調査・検討を行います。加えて、分娩取扱の継続に要する経費への支援を行うとともに、妊婦健診等の産前・産後の診療を行う産科医療機関等を支援します。また、無痛分娩への麻酔科医の関与を支援することで、安全安心に無痛分娩を実施できる環境づくりに取り組むとともに、地域に不可欠な小児医療の拠点となる医療機関に対する体制整備に要する経費を支援します。

⑥ （一部新）子ども医療費補助金

予算額 2,480,583千円 [国民健康保険課(224-2285)]

子どもが必要な医療を安心して受けることができるよう、市町が実施する医療費助成事業に要する経費について補助を行います。また、新たに中学生年齢の通院医療費を補助の対象とします(補助率1/8)。

⑦ （一部新）防疫対策事業

予算額 595,192千円 [感染症対策課(224-2352)]

新興感染症の発生時に迅速に医療提供体制を立ち上げることができるよう、県と医療機関等との間で締結した協定に基づき、平時から新興感染症に対応可能な体制を確保するとともに、協定締結医療機関等の施設・設備整備の支援により、新興感染症への対応力を強化します。また、新興感染症発生時の対応力の向上を図るため、タイムラインを含め県職員等が実働時に活用する「新興感染症対応マニュアル(仮称)」を策定します。さらに、新型インフルエンザ等対策特別措置法第10条の規定に基づき、新型インフルエンザ等対策に必要な医薬品を備蓄します。

⑧ （一部新）感染症対策基盤整備事業

予算額 7,901千円 [感染症対策課(224-2352)]

新興感染症の発生時等に適切に対応できる体制を整備するため、保健所や医療機関、高齢者施設等における人材の育成を目的とした訓練・研修を行います。また、新興感染症発生時に感染予防や患者等の人権に配慮した適切な行動がとれるよう、県民向けの公開講座等を実施します。

⑨ 介護サービス施設・設備整備等推進事業

予算額 1,248,771千円 [長寿介護課(224-2235)]
(1,344,633千円 ※2月補正予算含みベース)

高齢者が住み慣れた地域で必要な介護サービスを受けられるよう、地域医療介護総合確保基金を活用し、地域密着型サービス事業所の整備を行う市町を支援します。また、介護保険事業所・施設等における防災・減災対策を推進するため、非常用自家発電設備等の整備を支援します。さらに、介護保険事業所・施設等における新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、従来型個室・多床室のゾーニング環境の整備を支援します。

⑩ 認知症地域生活安心サポート事業

予算額 17,571千円 [長寿介護課(224-3327)]

認知症サポーターの養成を行うとともに、認知症サポーターや認知症の人によるチームオレンジの構築に取り組む市町を支援します。また、認知症に対する理解を促進するための普及啓発等に取り組みます。さらに、市町における成年後見制度に係る中核機関の設置の取組を促進するため、県協議会の設置、研修会の開催に取り組みます。

(3) 健康づくりの推進と暮らしの安全・安心の確保

① 三重とこわか健康推進事業

予算額 12,896千円 [健康推進課(224-2294)]

県民が主体的かつ継続的に健康づくりに取り組めるよう「三重とこわか健康マイレージ事業」を推進します。また、「三重とこわか健康経営カンパニー」の認定や認定企業に対する補助、「三重とこわか健康経営大賞」の表彰を通して企業における健康経営を促進します。さらに、認定企業の拡大に取り組み、企業間の情報交換等の場を設定することで取組の横展開を図ります。加えて、「三重とこわか食環境イニシアチブ」において、産学官等連携による取組のモデル事例を創出し、横展開を図ることで、健康に関心の薄い人も含む、全ての県民が無理なく健康的な行動をとることができる環境整備を推進します。

② 歯科保健推進事業

予算額 92,639千円 [健康推進課(224-2294)]

ライフステージに応じた歯と口腔の健康づくりに取り組むとともに、地域口腔ケアステーションにおける医科歯科連携の推進や在宅歯科保健医療の提供体制の充実を図ります。また、フッ化物洗口の実施施設数の拡大に向けて、引き続き教育委員会と連携し、市町訪問や会議等における実践事例の紹介等に取り組むとともに、専門的助言や技術的支援を行います。加えて、歯科疾患予防やオーラルフレイル予防に向けて、先進県の調査を行うとともに、検討会を設置します。

③ 地域自殺対策緊急強化事業

予算額 89,523千円 [健康推進課(224-2273)]

「第4次三重県自殺対策行動計画」に基づき、こころの健康問題に対する正しい知識の普及や支援者のスキルアップ等に取り組むとともに、関係機関・団体、市町等と連携し、自殺予防に取り組みます。特に、児童・生徒の自殺予防のため、こども・若者の自殺危機対応チームを設置し、学校に派遣するなど、関係者と連携し自殺予防に取り組みます。

④ (一部新) 精神障がい者保健福祉相談指導事業

予算額 46,293千円 [健康推進課(224-2273)]

ピアサポーターを活用した取組やアウトリーチ事業、入院者訪問支援事業、心のサポーター養成研修等、地域住民への啓発を通じて、精神障がい者が安心して地域で暮らすことができる支援体制づくりを進めます。また、アルコールやギャンブル等に係る依存症対策については、引き続き、相談体制の充実等に取り組むとともに、次期「三重県アルコール健康障害対策推進計画」を策定します。

⑤ （一部新）動物愛護管理推進事業

予算額 160,033千円 [食品安全課(224-2359)]

三重県動物愛護推進センター「あすまいる」を拠点として、「動物愛護の絵・ポスター展」等の、関係団体等と連携した動物愛護の普及啓発や、クラウドファンディングを活用した飼い主のいない猫の不妊・去勢手術、子猫の育成、犬・猫の譲渡等を行うとともに、譲渡の促進のために飼養管理の効率化を図るなど、殺処分ゼロの継続に向けて取り組みます。また、災害時におけるペットとの同行避難や避難用品の備蓄等に関する啓発の実施により、ペットの防災対策に対する県民の意識向上を図ります。加えて、TNR活動(※)等に活用するため、「あすまいる」にラッピングを施した啓発兼搬送車両を整備します。

※TNR活動：飼い主のいない猫に、不妊・去勢手術を行い、様々なトラブルの軽減を図るとともに、一代限りの命を見守る活動

⑥ （一部新）生活衛生関係営業指導費

予算額 47,465千円 [食品安全課(224-2359)]
(57,411千円 ※2月補正予算含みベース)

生活衛生営業施設等の監視指導や講習会等を行い、施設における健康被害の発生等の防止に取り組みます。また、三重県生活衛生営業指導センターとの連携により、生活衛生営業施設における自主的な衛生管理を推進し、衛生水準の向上を図るとともに、各生活衛生同業組合が自主的に行う地域支援の取組や普通公衆浴場の施設整備および燃料費に対し、支援を行います。

⑦ （一部新）薬事審査指導費

予算額 28,520千円 [薬務課(224-2330)]

医薬品等の品質、有効性および安全性を確保するための監視等を行うとともに、県民に対して医薬品等の正しい知識を提供し、適正使用の推進に取り組みます。

⑧ 血液事業推進費

予算額 2,460千円 [薬務課(224-2330)]

将来的に安定して血液を供給するためには、若年層の協力が必要不可欠であることから、高等学校における献血セミナーの開催や高校生、大学生等の献血ボランティアとの連携を推進し、献血者の確保に取り組みます。また、医療機関における血液製剤使用の適正化を図ります。

⑨ 骨髄バンク事業

予算額 1,145千円 [薬務課(224-2330)]

骨髄等提供希望者(ドナー)登録を推進するボランティア団体や三重県赤十字血液センター、市町等の関係機関と連携を図りながら、若年層を中心とした骨髄バンクに関する正しい知識の普及啓発やドナーの確保に取り組むとともに、「三重県骨髄等移植ドナー助成事業補助金」により、ドナー助成を実施する市町を支援します。

⑩ 薬物乱用防止対策事業

予算額 12,412千円 [薬務課(224-2330)]

警察本部等の関係機関と連携し、若年層を対象とした薬物乱用防止教室等による啓発活動、違法薬物等の取締りや薬物依存症者等に対する回復支援を中心とした再乱用防止に取り組みます。また、麻薬・覚醒剤・大麻等の薬物乱用の根絶を図るため、「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動三重大会」を開催します。

3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>« 政策名：医療・介護・健康» 〈施策名：（２－１）地域医療提供体制の確保〉</p> <p>1 病床機能分化推進基盤整備事業 206,272千円 【（2-1-1）地域医療構想の実現】 （第4款 衛生費 第4項 医薬費 1 医務費） 地域にふさわしいバランスの取れた医療提供体制の構築に向けて、 病床機能の再編や経営改善に取り組む医療機関を支援します。</p> <p>2 看護師等養成所運営費補助金 253,105千円 （256,030千円 ※2月補正予算含みベース） 【（2-1-2）医療分野の人材確保】 （第4款 衛生費 第4項 医薬費 3 医療従事者養成費） 看護師等養成所の運営に必要な経費について補助を行うことにより、 教育内容の質の向上を図り、高度化・多様化する医療現場のニーズ に対応できる看護職員を養成します。加えて、学生の経済的な負担 軽減および教育活動の継続を図るため、看護師等養成所に対して電気 やガス料金の高騰分を補助します。</p> <p>3 地域医療対策事業 70,214千円 【（2-1-2）医療分野の人材確保】 （第4款 衛生費 第4項 医薬費 1 医務費） へき地の医療提供体制を確保するため、へき地診療所の運営支援や へき地医療拠点病院等からの代診医派遣等に取り組みます。また、へ き地におけるオンライン診療の導入を進める市町等を支援します。</p> <p>4 がん予防・早期発見事業 20,772千円 【（2-1-3）がん対策の推進】 （第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費） がん検診および精密検査の受診率、精度管理の向上のため、がん検 診の受診勧奨や精度管理体制の整備等に取り組む市町に対する支援を 行うとともに、市町の体制や対象者の属性をふまえた、より効果的な 勧奨方法の横展開を図ります。さらに、企業や団体等に対して働きか けを行い、職域におけるがん検診受診率向上に取り組めます。</p>	<p>医療政策課 (224-2337)</p> <p>医療人材課 (224-2326)</p> <p>医療人材課 (224-2326)</p> <p>医療政策課 (224-2337)</p>

<p>10 障がい者医療費補助金 2, 0 2 2, 7 7 3 千円</p> <p>【(2-1-7) 適正な医療保険制度の確保】</p> <p>(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 2障がい者福祉費)</p> <p>障がい者が必要な医療を安心して受けることができるよう、市町が実施する医療費助成事業に要する経費について補助を行います。</p>	<p>国民健康保険課 (224-2285)</p>
<p>〈施策名：(2-2) 感染症対策の推進〉</p>	
<p>11 (一部新) 結核・感染症発生動向調査事業 3 0, 8 0 8 千円</p> <p>【(2-2-1) 感染予防のための普及啓発の推進】</p> <p>(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3予防費)</p> <p>感染症の予防や感染拡大防止のためには、感染症に対する知識の普及啓発や流行状況に応じた情報発信が必要であることから、平時から感染症サーベイランスを実施するとともに、行政機関や医療機関、集団生活施設、県民等への感染症発生動向調査システム等を活用した情報発信等に取り組みます。</p>	<p>感染症対策課 (224-2712)</p>
<p>12 (一部新) エイズ等対策費 1 6, 1 1 1 千円</p> <p>【(2-2-3) 感染症対応のための相談・検査の推進】</p> <p>(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3予防費)</p> <p>H I Vや肝炎ウイルス等の無料検査を実施し、陽性者が速やかに治療を受けられる体制づくりに引き続き取り組むとともに、正しい知識の普及啓発、相談体制の充実等により、感染拡大防止を図ります。また、肝炎ウイルス検査陽性者等のフォローアップ事業や検査費用の助成を行い、重症化予防に取り組めます。</p>	<p>感染症対策課 (224-2712)</p>
<p>13 結核対策事業 1 3, 3 3 2 千円</p> <p>【(2-2-3) 感染症対応のための相談・検査の推進】</p> <p>(第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 2結核対策費)</p> <p>結核の早期発見や集団感染防止等のため、引き続き健康教育や啓発活動等を実施するとともに、適切な治療の完遂のため、結核患者全員に訪問指導等でのD O T S (直接服薬確認療法)を実施します。また、保健所保健師等結核対応職員の資質向上に努めるとともに、結核医療に従事する医師や医療従事者の確保を図るため、人材育成や研修に取り組めます。</p>	<p>感染症対策課 (224-2712)</p>

<p>14 予防接種対策事業 62,041千円</p> <p>【(2-2-3) 感染症対応のための相談・検査の推進】 (第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 3 予防費)</p> <p>「三重県予防接種センター」において、海外渡航者等への予防接種を実施するとともに、県民、市町、医療機関等からの相談に対応します。また、県民や医療従事者に対し、予防接種に関する情報を提供します。</p> <p>〈施策名：(2-3) 介護の基盤整備と人材確保〉</p>	<p>感染症対策課 (224-2712)</p>
<p>15 介護サービス基盤整備補助金 333,800千円</p> <p>【(2-3-1) 介護施設サービスの充実】 (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3 老人福祉費)</p> <p>施設サービスを必要とする高齢者が円滑に入所できるよう、特別養護老人ホーム等の整備を支援します。</p>	<p>長寿介護課 (224-2235)</p>
<p>16 認知症ケア医療介護連携事業 67,794千円</p> <p>【(2-3-3) 認知症になっても希望を持てる社会づくり】 (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3 老人福祉費)</p> <p>認知症の人や家族が円滑な日常生活を過ごせるよう、認知症疾患医療センターにおける診断後等支援機能を強化することなどにより、医療と介護の連携を進めます。</p>	<p>長寿介護課 (224-3327)</p>
<p>17 地域包括ケア推進・支援事業 11,626千円</p> <p>【(2-3-4) 介護予防・生活支援サービスの充実】 (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3 老人福祉費)</p> <p>地域包括支援センターの機能強化や介護予防・自立支援の取組の推進に向け、市町・センターの職員に対する研修を実施するとともに、地域ケア会議へ専門職等のアドバイザー派遣を行います。また、市町のフレイル対策の推進に向け、対象者にリハビリ専門職等が集中的に支援を行う短期集中予防サービスについて未実施の市町に対する導入支援を行います。</p>	<p>長寿介護課 (224-3327)</p>
<p>18 在宅医療体制整備推進事業 33,168千円</p> <p>【(2-3-5) 在宅医療・介護連携の推進】 (第3款 民生費 第1項 社会福祉費 3 老人福祉費)</p> <p>在宅医療体制整備の支援強化のため、医療従事者等の安全確保対策、市町へのアドバイザー派遣、地域課題の分析、ACP（人生会議）に関する人材育成を実施します。また、訪問看護ステーションに対する相談対応、アドバイザー派遣および研修に取り組みます。</p>	<p>長寿介護課 (224-3327)</p>

<p>〈施策名：（２－４）健康づくりの推進〉</p>		
<p>19 三重の健康づくり推進事業 22,141千円</p> <p>【（2-4-1）望ましい生活習慣の確立による健康づくりの推進】 （第４款 衛生費 第１項 公衆衛生費 1 公衆衛生総務費）</p> <p>受動喫煙の防止や生活習慣の改善、食育に係る取組が各地域で促進されるよう、関係機関と連携を図り、健康づくりを推進します。</p>		健康推進課 (224-2294)
<p>20 糖尿病発症予防対策事業 1,968千円</p> <p>【（2-4-1）望ましい生活習慣の確立による健康づくりの推進】 （第４款 衛生費 第１項 公衆衛生費 1 公衆衛生総務費）</p> <p>糖尿病の発症予防や重症化予防の取組が身近な地域で効果的に行われるよう、保健、医療関係者を対象に受診勧奨や保健指導に係る研修を実施します。また、関係機関・団体、市町との連携により、生活習慣病予防の啓発を行います。</p>		健康推進課 (224-2294)
<p>21 指定難病等対策事業 3,462,388千円</p> <p>【（2-4-3）難病対策の推進】 （第４款 衛生費 第１項 公衆衛生費 3 予防費）</p> <p>指定難病等患者の療養生活の質の向上を図るため、治療に係る医療費を助成し、患者への経済的支援を行います。また、医療費助成制度の円滑な運営のため、難病指定医および指定医療機関の確保に取り組みます。</p>		健康推進課 (224-2294)
<p>« 政策名：暮らしの安全 »</p>		
<p>〈施策名：（３－４）食の安全・安心と暮らしの衛生の確保〉</p>		
<p>22 食の安全総合監視指導事業 156,605千円</p> <p>【（3-4-1）食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】 （第４款 衛生費 第２項 環境衛生費 1 食品衛生指導費）</p> <p>食の安全・安心を確保するため、「三重県食品監視指導計画」に基づき、食品関係施設の監視指導や食品中の残留農薬・微生物等の検査、食品表示の適正化等に取り組みます。引き続き、関係団体と連携し、食品等事業者のHACCPに沿った衛生管理の取組を支援します。</p>		食品安全課 (224-2343)

<p>23 薬事経済調査費</p> <p>（250,232千円 ※2月補正予算含みベース）</p> <p>【（3-4-2）医薬品等の安全な製造・供給の確保】</p> <p>（第4款 衛生費 第4項 医薬費 4薬務費）</p> <p>医薬品、医療機器等の安定供給と、適切な価格設定等に貢献するため、薬価調査、医薬品需給状況調査を実施するとともに、医薬品製造業等の許認可事務を通じて、医薬品等の品質確保を進めます。また、後発医薬品の品質確保や適正使用の推進に取り組むとともに、地域におけるかかりつけ薬剤師・薬局サービスの充実に向けた支援を行います。さらに、国等の公定価格により負担限度額が定められていることなどから、物価高騰分を利用料金へ転嫁できない薬局に対し、電気やガス料金、調剤経費、ガソリン価格の物価高騰分の一部を支援します。</p>	<p>10,804千円</p> <p>（224-2330）</p>	<p>薬務課</p>
<p>「政策名：福祉」</p> <p>〈施策名：（13-1）地域福祉の推進〉</p> <p>24 こころの健康センター指導事業</p> <p>【（13-1-2）生きづらさを抱える人の支援体制づくり】</p> <p>（第4款 衛生費 第1項 公衆衛生費 4精神衛生費）</p> <p>「三重県こころの健康センター」において、本人や家族への精神保健に係る専門相談体制のさらなる充実に取り組むとともに、医療・保健・心理・法律等の職種からなる「多職種連携チーム」による訪問支援、支援者のスキルアップを目的とした研修等を実施します。</p>	<p>15,443千円</p> <p>（224-2273）</p>	<p>健康推進課</p>

医療と介護の人材確保

医療人材課
①～④ 224-2326

薬務課
⑤ 224-2330

長寿介護課
⑥～⑪ 224-2262

医師の偏在対策のため、医師偏在是正プランを策定するほか、総数確保に向けた取組を進めます。また、看護職員の確保等に向け、復職支援や資質向上、看護補助者の活用等に取り組むとともに、薬剤師の確保に向け、県内大学と連携した修学支援や専門・認定薬剤師の資格取得支援に取り組めます。さらに、介護人材の確保に向け、多様な人材の活用に取り組むとともに、介護ロボット・ICTの導入を支援します。

新…新規要素を含む内容

医療人材の確保

① (一部新) 医師確保対策事業 (1,030,569千円) (1,673,565千円 ※2月補正予算含みベース)

・医師修学資金貸与制度の運用、臨床研修医の定着支援、指導医の確保・育成等により医師確保に取り組めます。

新 医師偏在対策のため、医師偏在是正プランを策定し、診療所の承継・開業支援や土日祝日の代替医師確保に要する費用の支援等を行います。

新 小児科・産婦人科など特定診療科の専攻医等の確保・育成を支援します。

新 生産性向上を図り医療人材の確保・定着につなげるため、ICT機器等の導入等に取り組む病院を支援します。

② 医師等キャリア形成支援事業 (59,288千円)

・「三重県地域医療支援センター」において、地域枠医師および医師修学資金貸与者等に対するキャリア支援や医師不足地域への医師の派遣調整等に取り組めます。

③ (一部新) 看護職員確保対策事業 (210,542千円)

新 領域別・地域別に採用力向上セミナーを開催するとともに、プラチナナースや看護補助者などの雇用や持続可能な働き方を支援します。

新 助産師の少ない医療機関や地域を支援するため、助産師出向支援を拡充します。

④ ナースセンター事業 (47,890千円)

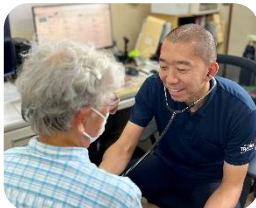
・無料就業斡旋等により、未就業看護師等の再就業を支援するとともに、看護職をめざす学生に向けた看護の魅力発信に取り組めます。

・免許保持者の届出制度に基づき把握した情報をもとに、再就業に向けた取組を進めるとともに、看護補助者の活用等に取り組めます。

⑤ (一部新) 薬剤師確保・資質向上事業 (19,525千円)

・病院薬剤師の確保のため、奨学金返還助成を行うとともに、病院薬剤師が不足する地域等への薬剤師派遣の支援に取り組めます。

新 県内大学と連携した県内への就職を希望する学生に対する修学支援や専門・認定薬剤師の資格取得支援に取り組めます。



診療所での診察の様子

介護人材の確保

⑥ (一部新) 介護保険サービス事業者・施設指定事業 (12,835千円) (828,119千円 ※2月補正予算含みベース)

・人材確保体制の構築や経営改善に取り組む訪問介護事業所等を支援します。

新 中山間地域等における通所介護事業所の多機能化、訪問介護事業所のサテライト設置、居宅介護支援事業所における業務負担軽減や経営改善等の取組を支援します。

⑦ 福祉人材センター運営事業 (33,840千円)

・無料職業紹介や就職フェアの開催等により、求職者と介護施設等とのマッチングを支援するとともに、介護職員の悩み相談窓口を設置します。

⑧ 福祉・介護人材確保対策事業 (78,563千円)

・若い世代に対し、福祉・介護の魅力を発信するとともに、離職者等に対する介護職員初任者研修を開催します。

⑨ (一部新) 外国人介護人材確保対策事業 (82,110千円)

・外国人介護人材と受入希望施設等とのマッチングを支援するとともに、外国人介護職員とのコミュニケーション支援や、介護福祉士の資格取得のための学習支援等の取組を支援します。

新 MOUに基づき、インドネシア医療福祉大学の学生に対して、県内介護施設等でのインターンシップを実施します。

⑩ (一部新) 三重県介護従事者確保事業費補助金 (69,573千円)

(689,028千円 ※2月補正予算含みベース)

・介護保険事業所・施設等が行う介護ロボット・ICTの導入等を支援します。

新 介護現場の生産性向上の取組を総合的に支援するワンストップ窓口である「みえ介護生産性向上支援センター」において、介護ロボット・ICT機器の導入支援や業務改善の相談対応等を行います。



介護ロボット(アシストスーツ)を用いた介助の様子

⑪ (一部新) 介護支援専門員資質向上事業 (30,182千円)

新 介護支援専門員の資格更新等に必要となる研修受講料の負担軽減に取り組む介護保険事業所・施設を支援します。

医療と介護の体制整備

医療政策課
①～⑤ 224-2337

健康推進課
② 224-2294

感染症対策課
⑦⑧ 224-2352

国民健康保険課
⑥ 224-2285

長寿介護課
⑨⑩ 224-3327

「第8次三重県医療計画」等に基づき、効率的で質の高い医療提供体制の構築に取り組むとともに、2040年を見据え、新たな地域医療構想の策定に向けて取り組みます。また、「新興感染症対応マニュアル（仮称）」の策定等により、新興感染症発生時の対応力の向上を図ります。さらに「第9期三重県介護保険事業支援計画・第10次三重県高齢者福祉計画」に基づき、介護サービスの基盤整備や認知症施策の推進等に取り組みます。

医療機関の機能分化・連携の促進

①（一部新）医療審議会費（35,808千円）

新 県内8地域に設置する地域医療構想調整会議において、医療機関の機能分化・連携に係る協議を行うとともに、新たな地域医療構想策定に向けた調査分析を行います。

災害保健医療体制の整備

②（一部新）災害医療体制強化推進事業（63,109千円） （215,109千円 ※2月補正予算含みベース）

- 新** 患者搬送の一次集約先としての役割を担う災害拠点病院の機能強化を図るため、患者搬送車両の整備に要する経費を支援します。
- 新** DMATコーディネーターの養成に向けた支援、災害支援ナース派遣調整訓練、内閣府が主催する三重県を被災地の一部とする大規模地震時医療活動訓練等を実施します。
- 新** 関係団体における通信設備の整備など、発災時における関係機関等との連絡体制を確保するとともに、歯科診療器材等の整備を支援します。
- ・災害関連死等の防止に向けた活動を行う人材の育成を進めるため、保健師やDHEATの研修等に取り組みます。



患者搬送訓練の様子

がん・循環器病対策の推進

③がん患者支援事業（58,360千円）

- ・「三重県がん相談支援センター」等の相談窓口を通じて、がん患者とその家族等の相談に対応します。
- ・地域におけるネットワークの整備や緩和ケアに携わる者への研修を実施するとともに、市町と連携し、がん患者のアピアランスケアに対する助成や、AYA世代のがん患者に対する在宅療養支援に取り組みます。

④脳卒中等循環器疾患対策事業（9,085千円）

- ・脳卒中・心臓病等総合支援センターの運営を支援し、循環器病に関する情報提供や相談支援等の取組を進めるなど、対策の充実を図ります。

周産期医療体制の整備

⑤（一部新）小児・周産期医療体制強化推進事業（336,317千円） （817,097千円 ※2月補正予算含みベース）

- ・周産期母子医療センターや小児医療機関の運営を支援します。
- 新** 地域において安心して出産できる体制を確保するため、分娩取扱施設が少ない地域において、施設・設備を整備する施設や産科医の受入支援に取り組む市町を支援するとともに、事業承継を行う分娩取扱医療機関を支援します。また、麻酔科医が関与した無痛分娩の実施を支援します。

適正な医療保険制度の確保

⑥（一部新）子ども医療費補助金（2,480,583千円）

- 新** 子どもが安心して必要な医療を受けられるよう、市町補助の対象を、中学生年齢の通院（補助率1/8）まで拡大します。

感染症対策の推進

⑦（一部新）防疫対策事業（595,192千円）

- 新** 新興感染症発生時の対応力の向上を図るため、タイムラインを含め県職員等が実働時に活用する「新興感染症対応マニュアル（仮称）」を策定します。

⑧（一部新）感染症対策基盤整備事業（7,901千円）

- 新** 新興感染症発生時に感染予防や患者等の人権に配慮した適切な行動がとれるよう、県民向けの公開講座等を実施します。

介護体制の整備

⑨介護サービス施設・設備整備等推進事業（1,248,771千円） （1,344,633千円 ※2月補正予算含みベース）

- ・地域密着型サービス事業所の整備を行う市町等を支援します。

⑩認知症地域生活安心サポート事業（17,571千円）

- ・「三重県認知症施策推進計画」に基づき、認知症サポーターの養成を行うとともに、サポーターや認知症の人によるチームオレンジの構築に取り組む市町や認知症本人大使の活動を支援します。



認知症本人大使
任命式の様子

健康づくりの推進と暮らしの安全・安心の確保

健康推進課
①～④ 224-2294

食品安全課
⑤⑥ 224-2343

薬務課
⑦～⑩ 224-2330

生活習慣を改善し、健康寿命の延伸を図るため、「第3次三重の健康づくり基本計画」に基づき、県民の健康づくりを社会全体で進めるための取組を推進します。また、「第3次三重県動物愛護管理推進計画」に基づき、人と動物が安全・快適に共生できる社会の実現に向け取組を推進します。さらに、生活衛生営業施設における自主的な衛生管理を推進するなど、衛生水準の向上を図ります。加えて、医薬品等の品質、有効性および安全性を確保するために監視等を行うとともに、警察本部等の関係機関と連携し、薬物の乱用防止に取り組みます。

健康づくりの推進

①三重とこわか健康推進事業（12,896千円）

・県民が主体的かつ継続的に健康づくりに取り組めるよう、「三重とこわか健康マイレージ事業」を実施します。

・「三重とこわか健康経営カンパニー」の認定や、認定企業に対する表彰等を通じて、企業における健康経営®※を促進します。※「健康経営®」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。



三重とこわか健康経営大賞表彰式

②歯科保健推進事業（92,639千円）

・歯科疾患予防やオーラルフレイル予防に向けて、先進県の調査を行うとともに、検討会を設置します。

③地域自殺対策緊急強化事業（89,523千円）

・こころの健康問題に対する正しい知識の普及や支援者のスキルアップ等に取り組みます。

・児童・生徒の自殺予防のため、こども・若者の自殺危機対応チームを設置し、学校に派遣するなど、関係者と連携し自殺予防に取り組みます。

④（一部新）精神障がい者保健福祉相談指導事業（46,293千円）

新 入院者訪問支援事業等を通じて、精神障がい者が安心して地域で暮らすことができる支援体制づくりを進めます。

新 依存症対策について、相談体制を充実するとともに、次期「三重県アルコール健康障害対策推進計画」を策定します。

動物愛護の推進

⑤（一部新）動物愛護管理推進事業（160,033千円）

新 関係団体等と連携した動物愛護の普及啓発や犬・猫の譲渡等を行うとともに、飼養管理の効率化を図るなど、殺処分数ゼロの継続に向けて取り組みます。

・災害時におけるペットとの同行避難や避難用品の備蓄等に関する啓発により、ペットの防災対策に対する県民の意識向上を図ります。

新 TNR活動※等に活用するため、「あすまいる」にラッピングを施した啓発兼搬送車両を整備します。※TNR活動：飼い主のいない猫に、不妊・去勢手術を行い、様々なトラブルの軽減を図るとともに、一代限りの命を見守る活動



生活衛生営業施設等の衛生確保

⑥（一部新）生活衛生関係営業指導費（47,465千円） （57,411千円 ※2月補正予算含みベース）

・三重県生活衛生営業指導センターとの連携により、生活衛生営業施設における自主的な衛生管理を推進し、衛生水準の向上を図ります。

新 各生活衛生同業組合が自主的に行う地域支援の取組や普通公衆浴場の施設整備および燃料費に対し、支援を行います。



医薬品等の安全な製造・供給の確保

⑦（一部新）薬事審査指導費（28,520千円）

・医薬品等の品質、有効性および安全性を確保するための監視等を行うとともに、医薬品等の正しい知識を提供し、適正使用を推進します。

⑧血液事業推進費（2,460千円）

・献血協力者を確保するため、高校生や大学生等の献血ボランティアと連携した普及啓発等に取り組むとともに、医療機関における血液製剤使用の適正化を図ります。



学生向け血液センター見学会

⑨骨髄バンク事業（1,145千円）

・骨髄移植等に関する正しい知識の普及啓発やドナー確保に取り組むとともに、ドナー助成を実施する市町を支援します。

薬物乱用防止対策の推進

⑩薬物乱用防止対策事業（12,412千円）

・関係機関と連携し、若年層を対象とした薬物乱用防止教室等による啓発活動、違法薬物等の取締り、薬物依存症者等に対する回復支援を中心とした再乱用防止に取り組みます。

・麻薬・覚醒剤・大麻等の薬物乱用の根絶を図るため、「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動三重大会」を開催します。